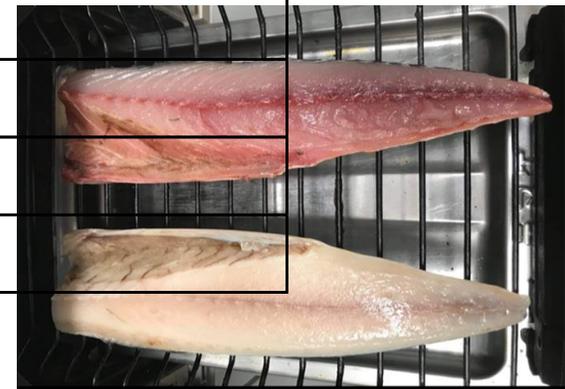


# ①日本とノルウェー サバの価値の違い

魚の価値を上げる 2020年 日本とノルウェーの比較 サバ				
	漁獲量	水揚金額	単価	備考
日本	38万ト	420億円	¥110	輸入価格の半額で輸出
ノルウェー	21万ト	360億円	¥170	
	輸出数量	輸出金額	単価	
日本	17万ト	200億円	¥120	水揚げ量の45%が輸出・価格が安い
ノルウェー（日本向け）	6万ト	130億円	¥220	輸入価格の倍で輸入
ノルウェー（トータル）	29万ト	600億円	¥210	
*ノルウェー	輸出数量にはEU漁船の水揚げ量含む			
	NOK = ¥13で計算			

貿易統計・ノルウェー輸出統計を編集



日本のサバ輸出単価はノルウェーの半分。輸出価格の倍の価格でノルウェーから輸入。

## ②食用にされないサバが4割もある日本 ノルウェーは実質100%食用向け

### 生鮮さば類 32漁港用途別出荷実績(水産庁)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	平均	単位(%)
魚油・飼肥料	2.3	0.4	0.7	0.6	1.3	2.1	2.3	3.4	2.6	0.8	1.7	
養殖・漁業用餌料	31.6	29.9	36.3	28.5	30.1	30.5	32.2	36.0	58.6	39.9	35.4	
合計	33.9	30.3	37.0	29.1	31.4	32.6	34.5	39.4	61.3	40.6	37.0	



ノルウェーでは個別割当制度(IVQ)が機能しているため、価値が低いサバの幼魚は漁獲しない仕組みがされている。

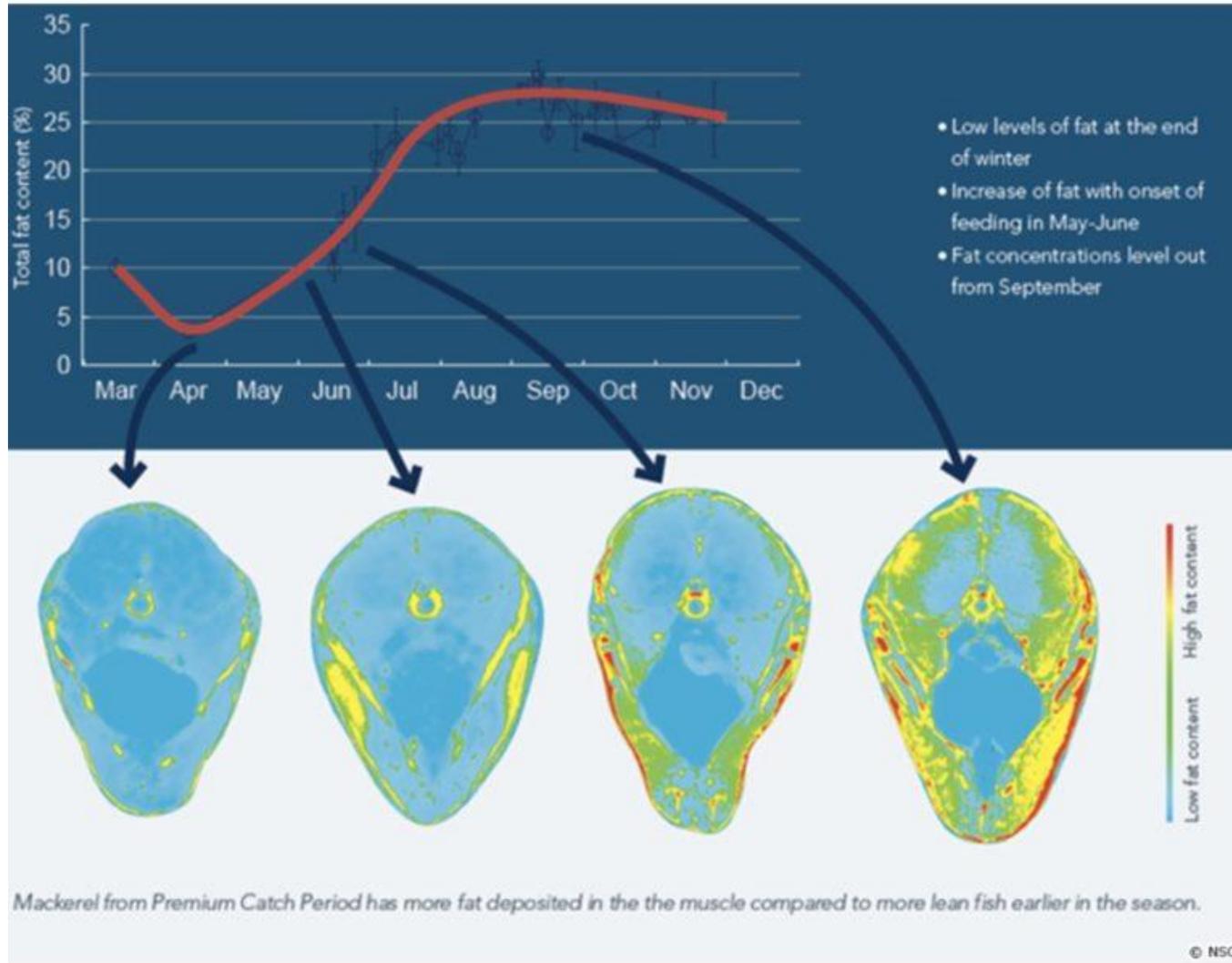
### ③大きすぎて資源管理が機能していない漁獲枠

サバ(マサバ・ゴマサバ)											
										単位(トン)	
日本	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
TAC(漁獲枠)	635,000	717,000	685,000	701,000	902,000	905,000	822,000	745,000	812,000	987,000	721,000
漁獲量	463,687	425,901	378,351	430,622	529,041	522,000	508,264	557,545	520,312	431,937	集計中
消化率	73%	59%	55%	61%	59%	58%	62%	75%	64%	44%	
消化率平均											
61%											
サバ											
										単位(トン)	
ノルウェー	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
TAC(漁獲枠)	180,424	186,560	180,843	153,355	278,868	242,078	205,694	234,472	189,482	152,811	213,880
漁獲量	176,376	196,859	176,066	164,684	277,651	241,748	210,293	222,968	186,273	158,948	211,213
消化率	98%	106%	97%	107%	100%	100%	102%	95%	98%	104%	99%
消化率平均											
101%											

水産庁・Norge Sildesalgslagのデータを編集

日本のサバの漁獲枠は過去10年で消化率約6割と機能していない。漁船はサバの時期・大きさを問わず獲ってしまう。

## ④ノルウェーサバも周年脂はのっていない

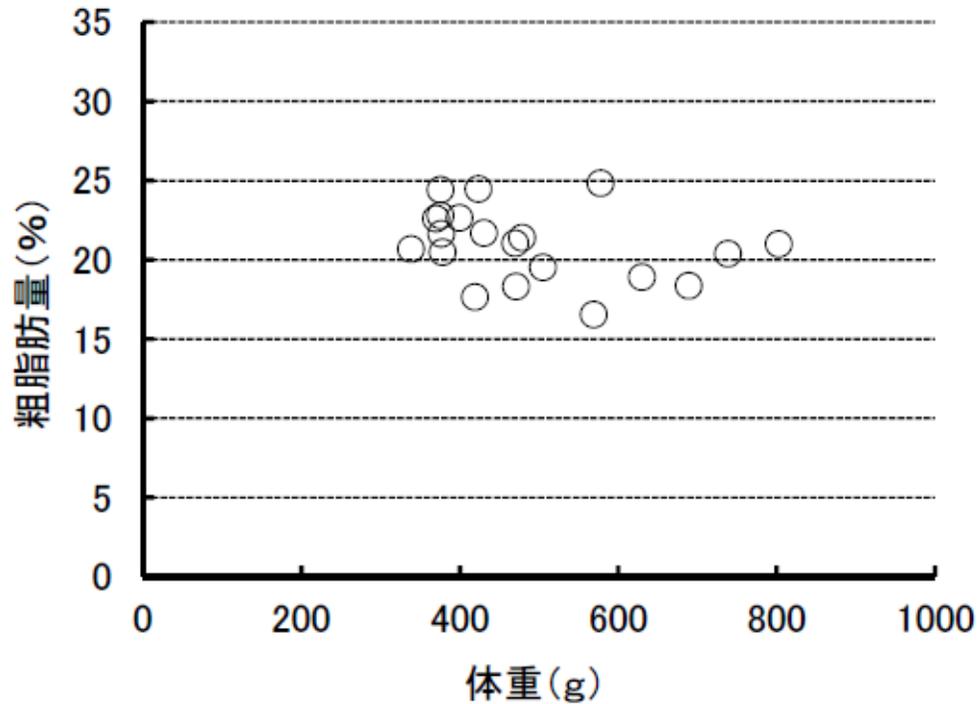


ノルウェーサバは脂がのっていない時期には漁獲されない。このため価値が上がりブランドとなっている。

# ⑤日本のサバは脂のあるなしに漁獲され魚の価値を落としてしまう

## マサバの粗脂肪量

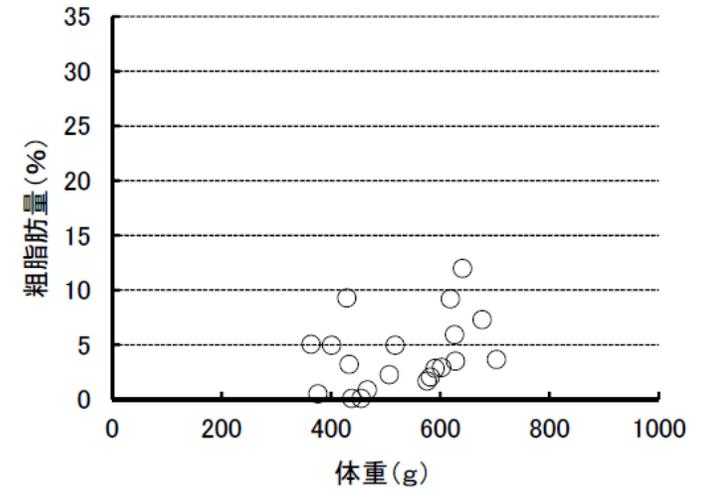
水揚日:平成30年11月22日  
船名:78 稲荷丸  
漁場:N39-29, E142-07(釜石沖)



千葉県

## マサバの粗脂肪量

水揚日:平成29年6月16日  
船名:78 新丸  
漁場:N35-46, E141-11(波崎沖)



国産サバでも11月前後には脂が十分のっている。しかし、脂がのっていない時期も漁獲されて売り場に並んでしまう。